

茶女大学務第138号
平成28年11月9日

各大学大学院関係研究科長 殿

お茶の水女子大学長
室伏 きみ子
(公印省略)

平成28年度単位互換制度による公開臨海実習について（通知）

このことについて、別紙要項による臨海実習をお茶の水女子大学湾岸生物教育研究センターにおいて、平成29年3月13日（月）から3月18日（土）まで実施します。

つきましては、貴学において参加希望の学生がありましたら、下記書類を 平成29年1月20日（金）（必着）までにお茶の水女子大学学務課まで送付願います。

なお、本実習に参加する学生については、本学における特別聴講学生として受入れ、大学（研究科）間交流協定を締結しているものとみなし、授業料は相互に不徴収として取り扱うこととしますので、予めご了承願います。

また、定員を超えた際の処理につきましては、本学に一任願います。

記

- 1 特別聴講学生願書（別紙様式）
- 2 所属長の推薦書（別紙様式）
- 3 健康診断書
- 4 学生教育研究災害傷害保険加入証明書（様式任意）
- 5 E-mailによる履修希望の連絡（受講生本人から）

本件に関する問い合わせ及び書類送付先：

〒112-8610 東京都文京区大塚2-1-1

お茶の水女子大学学務課（理学部担当）

(TEL) 03-5978-2723

(FAX) 03-5978-5893

(E-mail) kyomu@cc.ocha.ac.jp

(大学院生用)

平成 年 月 日

お茶の水女子大学長 殿

所属長

氏名

公印

推 薦 書

下記の学生は、貴研究科で実施する公開臨海実習の特別聴講学生として適当と認め、推薦します。

については、貴学における特別聴講学生に関する規程及び授業料等に関する規程に基づき、授業料については相互に不徴収としていただきますようご高配願います。

記

所属：

学年：

氏名：

科目名：公開臨海実習

平成28年度 公開臨海実習 実施要項

1. 授業科目 公開臨海実習 2単位 (大学院、学部) 担当 清本正人
2. 実施場所 お茶の水女子大学湾岸生物教育研究センター (千葉県館山市香11)
3. 実施期間 平成29年3月13日(月)～3月18日(土)
4. 対象学生 国立・公立・私立大学の自然科学系に所属する大学院生
国立・公立・私立大学の生物学関連学科に所属する学部学生
5. 定員 20名
6. 担当教員 清本正人、濱中玄、廣瀬慎美子 (お茶の水女子大学湾岸生物教育研究センター)
並河洋 (国立科学博物館動物研究部)
田中隼人 (東京大学海洋アライアンス・海洋教育促進研究センター)
須之部友基 (東京海洋大学水圏科学フィールド教育研究センター)
雨宮昭南 (東京大学、お茶の水女子大学湾岸生物教育研究センター)
7. 実習内容 海産動物の自然史学的研究法
(3月は海の生き物の自然史学について各専門家から直接学べる実習です。)
多様な海産動物を採集し、観察や講義を通じて自然史学的研究法を学びます。
 - 1、潮間帯の磯の動物採集、小型ドレッジ・水中カメラによる底生動物の採集観察
 - 2、研究用標本として保存するための手法、海産動物の多様性と系統分類の講義
 - 3、DNA情報を利用した動物の種同定の実習
 - 4、プランクトン性の幼生のモデルとして、ウニの初期発生から五放射相称のウニ成体までの全生活史の観察
 - 5、複数の動物群の発生・幼生形態を観察しながら系統関係を考察する比較発生学
(最終日は12時に解散予定)
8. 参加費用 滞在費用は食事込みで1日2,000円程度
9. E-mailによる履修希望の連絡
受講申込み時に文書の申込みとは別途、願書に記載したE-mailアドレスから、
受講希望の学生本人が kiyomoto.masato@ocha.ac.jp へE-mailを送って下さい。
受講についての連絡をこのアドレスへ送ります。
10. 受講の可否
決定後、ただちに受講希望者本人へE-mailで連絡します。また、所属大学宛に郵送で連絡します。
11. 問合せ先
 - 実習に関して
お茶の水女子大学湾岸生物教育研究センター
Tel: 0470-29-0838 Fax: 0470-20-9011
E-mail: kiyomoto.masato@ocha.ac.jp Web Site: <http://marine.bio.ocha.ac.jp/>
 - 手続きに関して
お茶の水女子大学学務課
Tel: 03-5978-2723 Fax: 03-5978-5893 E-mail: kyomu@cc.ocha.ac.jp
12. 注意事項
 - (1) 所属大学の単位として認定されるかは、所属大学の学務・教務担当係に確認して下さい。
 - (2) 受講の申込み(必要書類の提出等)は、所属大学の学務・教務担当係を通じて行って下さい。
ただし、E-mailによる履修希望の連絡は、受講生本人が申込時に行ってください。